

報道機関 各位

平成17年6月23日
国立大学法人 広島大学
情報化推進部広報課長

「大学の知恵が入った健康ラーメン」の 実践起業塾について

広島大学(所在地:東広島市鏡山1-3-2、学長:牟田泰三)は、このたび、「大学の知恵を入れた美味しく健康に良いラーメン」を商品として提供し、人々の健康づくりに寄与する会社を立ち上げるとともに、関係者の支援をもとに、実務を通して学生のベンチャー起業家を育成する企画を立ち上げました。

本企画を立ち上げた経緯等については別紙をご覧ください。

(別紙)

- [プレスリリース「大学の知恵が入った健康ラーメン」の実践起業塾](#)
- [「広大ラーメン」ベンチャー企業家の学生募集要領](#)

【お問い合わせ先】

広島大学産学連携センター
担当:産学連携コーディネーター 三浦 毅
TEL 082-421-3657

[発信枚数;A4版 3枚(本票含む)]

プレスリリース

平成17年6月23日

「大学の知恵が入った健康ラーメン」の実践起業塾

地場企業に新商品を企画・提案しているネットエンゼル有限会社(本社所在地:尾道市三軒家町5-22、代表取締役社長:赤坂 均)と「豆乳ラーメン」や「福山らーめん」など、新しいラーメンづくりを目指しているクラタ食品有限会社(本社所在地:福山市東手城町1-32-49、代表取締役社長:倉田安彦)から、広島大学産学連携センターの三浦毅産学官連携コーディネーターに「学生達も参画させて広島大学からラーメンの新商品を出してみませんか」と、話が持ちかけられた。

三浦コーディネーターの担当分野は自然科学系で全く経験したことのない分野の相談であり、学内の何処に話をもちかけようとあちこち飛び回ったが、相談相手が全く見つからなかった。ふと、大学法人化にあたっての学長講演で「これからの大学は自ら運営資金を稼ぐ必要があり、『広島大学グッズ』などもどんどん創り出したい」という言葉を思い出し、牟田学長に直接相談することを思いついた。

また、広島大学の冠を被せるには「広島大学の知恵が入ったラーメン」でないと商品価値がないことから色々情報を集めていたところ、本学大学院生物圏科学研究科の加藤範久教授から「ビタミンB6は動脈硬化、癌、脳・精神疾患(アルツハイマー病、脳梗塞、うつなど)に対する抑制効果がある。」との情報が得られ、特にB6摂取による大腸癌の発現抑制作用が、最近、加藤教授らのグループにより発見されたことを知った。さらに、日本人の食生活でビタミンB6が不足していることが最近の国民健康・栄養調査で発表されていることを知り、加藤教授に相談を持ちかけて全面的に協力してもらうことになった。

そこで、クラタ食品(有)で「ビタミンB6に加え、学生に不足しがちなカルシウムも入れたラーメン」が試作され、関係者で試食してみたところ、味・香り・旨味などでこれらを添加しないラーメンと変わらないものを創り上げることができた。この試食品を持って牟田学長を訪問し、試食をしてもらいながら『広島大学 ラーメン』構想を話した結果、「広島大学グッズ」の一つに加えてもらえることになった。

現在、学生達にも商標・意匠づくりから加わってもらうため、「商品企画」「マーケティング」「オンラインショッピング」などについて斬新な意見を探り入れる「実践起業塾」への参画者を大学のホームページを通して募集したところである。(別紙「広大ラーメン」ベンチャー起業家の学生募集要領を参照)この「実践起業塾」については、大学としては、学生のための実践的なビジネス教育モデルとして位置付け、ネットエンゼル(有)とクラタ食品(有)がサポートする。

【お問い合わせ先】

ネットエンゼル有限会社 赤坂 均
TEL 0848-25-2466 FAX 082-421-3639

広島大学社会連携推進機構産学連携センター 三浦 毅
TEL 082-421-3657 FAX 082-421-3639

